

米国における同時多発テロ事件に関する糾弾決議

9月11日に米国で発生した同時多発テロ事件で、数千人に及ぶ死傷者が出た。罪のない人々の命を無差別に奪った空前の殺りくテロは、極めて卑劣で許しがたい暴挙である。これは、世界の平和と民主主義に対する重大な挑戦であり、激しい怒りを覚える。

本町議会は、被害に遭われた方々や御遺族に対し、ここに深く哀悼の意を表する。

今回のテロ行為は罪の無い一般市民を巻き込み、世界の人々を不安と恐怖のどん底に陥れた無差別テロ事件に対して、国際正義と人道の名において強く糾弾するとともに、このような非人道的な無差別テロの根絶と世界平和の実現を心から願うものである。

そのためにも、テロ容疑者及び支援したものは国連憲章と国際法にもとづき厳正に処罰するとともに、テロ行為を断ち切るために、世界各国の冷静な対応と、国際平和に向けた取り組みを強く求めるものである。

以上、決議する。

2001年9月26日

沖縄県中頭郡北谷町議会